

たんぽぽ



vol. 118

令和4年4月発行
発行者 放送大学
富山学習センター
責任者 所長 門脇 真

アンドロイドは電気羊の未来を想像するか

富山学習センター客員准教授 松尾 藍

新年度ですね。気持ちも新たに、1年の目標や計画をたてた方もいらっしゃるかと思います。そこで質問です。皆さんは来年のちょうど今頃、どのような自分になっていると思いますか？1年後というと、そう遠くない未来のことですから、現在の自分の延長線上にいる自分をはっきりと想像できるかもしれません。では20年後なら？今度はぐっと解像度がさがります。空間上で、近くにあるものはきめ細かくはっきりと、遠くにあるものは粗くぼんやり見えるのと同じように、時間軸上でも、遠い未来を想像するとき、それは鮮明さに欠けるかもしれません。

未来（に限らず、目の前にないもの、あるいは現実の世界には存在しえないもの）を想像できること、これはヒトに与えられた最高の能力です。心理学者で、ハーバード大学教授のダニエル・ギルバートは「唯一、ヒトという動物だけが未来について考える」とさえ言っています。

さて、10年ほど前、サイコロジカル・サイエンスという心理学の一流雑誌に「Vividness of the future self predicts delinquency（未来の自分の鮮明さが非行を予測する）」という表題の論文が発表されました。非行は、目先の報酬と、その先の未来に待つ、より大きな代償に特徴づけられます。非行に関する研究文脈では、今ここを生き、行動の遅延された結果を考えるのに失敗してしまう傾向が、個人レベルの非行と最も強く関係することを示してきましたが、ではなぜ失敗してしまうのでしょうか。かの論文の著者たちは、未来の自分を想像する能力に制約があるせいだと考え、未来の自分の鮮明さを操作して実験を行いました。未来の自分のイメージを鮮明にすることができれば、非行への関与を減らせるかもしれないと考えたのです。

実験の結果は、予想の通りでした。20年後の自分に手紙を書いたり、バーチャル・リアリティ空間で40年後の自分のアバターと対話したりして、遠い未来の自分を鮮明に想像した人達は、そうしなかった人達よりも、様々なジレンマ場面で自分が非行を選択する可能性を小さく見積もりました。それだけではありません。実験では、賞金の獲得が可能なゲームが行われたのですが、そのゲームでの不正行為の発生頻度も、遠い未来の自分を想像した人達で少なかったのです。未来の自分を鮮明に想像することの効果は非行に限らず、目先の報酬と未来のコストを持つ様々な行動に適用可能です（腹八分を守れぬ私は、食事のたびに、未来の自分を想像する必要があるそうです）。

以前、たんぽぽ vol.109 で「さまよう心は不幸な心」という論文を紹介し、目の前の活動に集中できないことが、その瞬間の幸せを損ねると述べました。確かにそれはその通りなのですが、今ここに留まれないこと、つまり、心が時空間を飛び越えてさまようことこそ、ヒトの特徴であり、能力でもあります。今ここに囚われない自由な想像力をたずさえて、よい選択をしていきたいものです。



富山市海岸通のカワツザクラ（2022.3.15 撮影 松尾）

令和3年度 第2学期「卒業証書・学位記授与式」

この度、放送大学富山学習センター所属の学生のうち、39名の方が教養学部をご卒業され、1名の方が文化科学研究科（修士課程）をご修了されました。皆様のご努力に改めて敬意を表します。

3月27日（日）に『令和3年度第2学期卒業証書・学位記授与式』及び『令和4年度第1学期入学者の集い』を開催しました。

◆ 令和3年度第2学期 教養学部卒業生

コース	生活と福祉	心理と教育	社会と産業	人間と文化	情報	自然と環境	計	累計
人 数	5	9	6	9	5	5	39	915

文化科学研究科（修士課程）修了生

プログラム	臨床心理学	計	累計
人 数	1	1	49

ご卒業・ご修了おめでとう
ございます！



◆ 令和3年度第2学期 特別表彰 18名 (教養学部の複数のコースを卒業した方)

◆ 名誉学生称号の付与 4名 (澤田晃彰さん、島崎真美さん、松島恵美子さん、棕野武彦さん)

放送大学では、教養学部全コースを卒業し、人物・学習態度が良好な方に対して、名誉学生の称号をお贈りしています。富山学習センターで表彰された方は、計8名となります。おめでとうございます！

◆ 記念撮影



門脇所長 式辞



卒業生代表 謝辞
中島麻衣さん



学窓会津本会長 祝辞

卒業生・修了生からのメッセージ

●赤点さえ免れれば十分。就職に有利そうだから、取りあえず専門学校に行ってみようか。これが20代前半までの私と学びとの向き合い方でした。若かりし頃の自分に会うことができるなら、私はこっそり教えてあげるとしよう。「学びは人生を楽しむためにするものだよ。知識を深めたり、新しい情報をインプットしたり、学習時間をつくるための計画力・実行力がついたり、苦手なことが具体的にったり。勉強しなくても生活には困らないけど、学び続けければ人生が豊かになるよ」と。この全てを放送大学で教えてもらったことも、忘れずに伝えます。

学習しやすい環境を整えてくださった職員の方々、言葉や態度で勉強への向き合い方を示してくださった学友の皆さん。長い間お世話になりました。新たな好奇心が芽生えたとき、いつでも立ち寄れる学び舎があることが、私の道しるべです。本当にありがとうございました。

(情報コース：島崎 真美)

●「放送大学名誉学生」の呼び名を頂きまして、ありがとうございます。目指していた呼び名でした。放送大学でしか聞いた事の無い名誉学生という呼び名ですが、放送大学での長い学習の道のりを、短い言葉で評価して貰える呼び名だと思います。

再入学すれば、6年間に在籍できるけれど、敢えて、最短2年間で卒業出来る様、授業科目を選択しました。短期の目標と達成感と証しを積み重ねる事で、長期の目標達成への意欲を保ち続ける。心理的に重要な方法だと思います。

広範な知識を身に着け、偏りの無い見方で、進むべき方向を見出し、努力する。そのための教養学習ですが、証しが無ければ、社会の中で、自分の中身に応じた人間関係を築く上で、誤った先入観による的外れな待遇を受ける事になる。

この度の「名誉学生」という呼び名の受領は、人生半ばの自分にとって、ありがたい機会になります。

(生活と福祉コース：澤田 晃彰)

●1997年に放送大学に選科生として入学しました。CS デジタルによる全国放送が開始されていたこともあり、在職中の福祉関係の仕事でのスキルアップと大学卒業資格を得るために、3年後全科生になり、「生活と福祉」を7年半かけて卒業しました。卒業後も興味あるコースから再入学し、今回は最後の卒業となりました。

今学期は教養、修士課程科目から5科目登録しました。オンライン科目「演習初歩からの数学」や「耳から学ぶ英語」には労力と時間を費やしました。苦手な数学は学び直しと考えチャレンジしました。課題を一つ一つクリアしていく過程が楽しく、レポートを提出できてほっとしました。英語は辞書を繰り、授業を何回も繰り返し聞き取りノートにとりました。

家族はあきれながらも応援してくれました。家族に、また年齢を経ても学べる放送大学に感謝です。富山学習センターの職員の方々にもお世話になりました。ありがとうございました。

(自然と環境コース：松島 恵美子)

●大学卒業後、郵便局で見たパンフレットに興味を持ち、平成5年の2学期に放送大学に入学しました。放送大学では5回目の卒業です。最初人文系の単位は専門だったので、あまり問題はなかったのですが、看護や法律関係など苦手な科目や未消化な科目があまりにも多く、これで卒業とは言えないような成績のオンパレード(?)でした。昨年、介護をしていた母が亡くなり、時間を見つけてもう一度、これまで未消化だった科目を学び直し、少しでも自分の血肉になれば良いなと思っています。

年が経つごとに新しい教材も増え、学ぶことも多くあります。今年は「自然と環境コース」に再入学して勉強を続けたいと思います。

(情報コース：大村 直子)



● 4 講座【初級簿記：斎藤正章、管理会計：斎藤正章、マーケティング論：芳賀康浩・平木いくみ、金融と社会：野間敏克】によって、経済情報ストレスから解放されました。『初級簿記：市販、WEB テキストとの併用で学習することをお勧めする』『管理会計：数式で終わるところをそれぞれの数式について丁寧に解説講義されている。経営 AI を考えるうえで必須知識で貴重な講義である』『マーケティング論：作れば売れる時代から売れるもの作る時代と大きな転換が迫られた昨今、それに対する戦略をきめ細かに講義され、事例紹介もされている。また、最近の社会に対する企業あり方についても講義され、今後更に発展的継続が望まれる講義であろう』『金融と社会：金融についての講義とともに金融エピソード（オランダ・チューリップ投機～日本・アベノミクス、ゼロ金利政策）が解説され、更に社会心理学的側面からも解説されている。』尚、投資について学習されたい方には、すでに終講になっている【証券市場と私たちの経済：野間敏克】の印刷教材と参考文献、紹介されている参考本を一読されることをお勧めする。参考になれば幸いです。（敬称略）

（社会と産業コース：S.N）

● 何とか単位を揃えて卒業することが出来たが、時間制限無し自宅受験の賜物と面映く感じている。継続入学する次のコースでは卒業研究をしたいとかねてより考えていた。

しかし「麒麟も老いては驚馬に劣る」と言うのもおこがましいが、馬齢を重ねたことで記憶力、視力、持続力と、智力、気力、体力共に衰え計画達成もおぼつかなくなってきた。

コース、馬つなかりで競馬に例えると、各馬一斉にゲートをスタート、第1 コーナーから最終第4 コーナー、ホームストレッチのゴールを目指すことになる。次コース卒業のためには途中息切れしないように加減しながら老馬（骨）にムチ打ち、在学生の皆さんに付いて行きながらゴールにたどり着きたい。

（情報コース：桶 喜一）

卒業生のメッセージをご寄稿いただき、
ありがとうございました。

面接授業を追加登録してみませんか！



◆ 面接授業とは

- ・ 学習センター等で直接講師から指導を受ける、教養学部の授業です。
- ・ 1 科目 1 単位であり授業料は 1 科目につき 5,500 円です。
- ・ 2022 年度第 1 学期に学籍のある全ての全科履修生・選科履修生・科目履修生が受講できます。
- ・ ウェブサイトで確認される等、最新の情報にご留意ください。

- ◆ **空席発表**は、4 月 16 日(土)12 時です。富山学習センター掲示及びシステム WAKABA から確認することができます。なお、4 月 21 日(木)15 時から同システムで最新の空席状況を確認できます。
- ◆ **追加登録受付**は、4 月 21 日(木)9 時半から開始します。初日のみ、希望者が空席を上回る場合は 10 時までに来所の方を対象に抽選を行います。それ以降は空席が埋まるまで、先着順で受付を行います。受付期間は、4 月 21 日(木)から原則として授業開講日の 1 週間前までです。追加登録期間前に開講する科目やすでに定員が埋まっている科目については、追加登録は行いません。
- ◆ **郵送受付**も行っています。事前に当学習センターにお問い合わせの上、各科目の受付期限日必着で、①当学習センター所定の申請書、②学生証のコピー、③所定の授業料、④返信用封筒(宛名明記、84 円切手貼付)を同封し、現金書留でお送りください。ただし、直接来所の方を優先します。

令和4年度第1学期 富山学習センター面接授業一覧

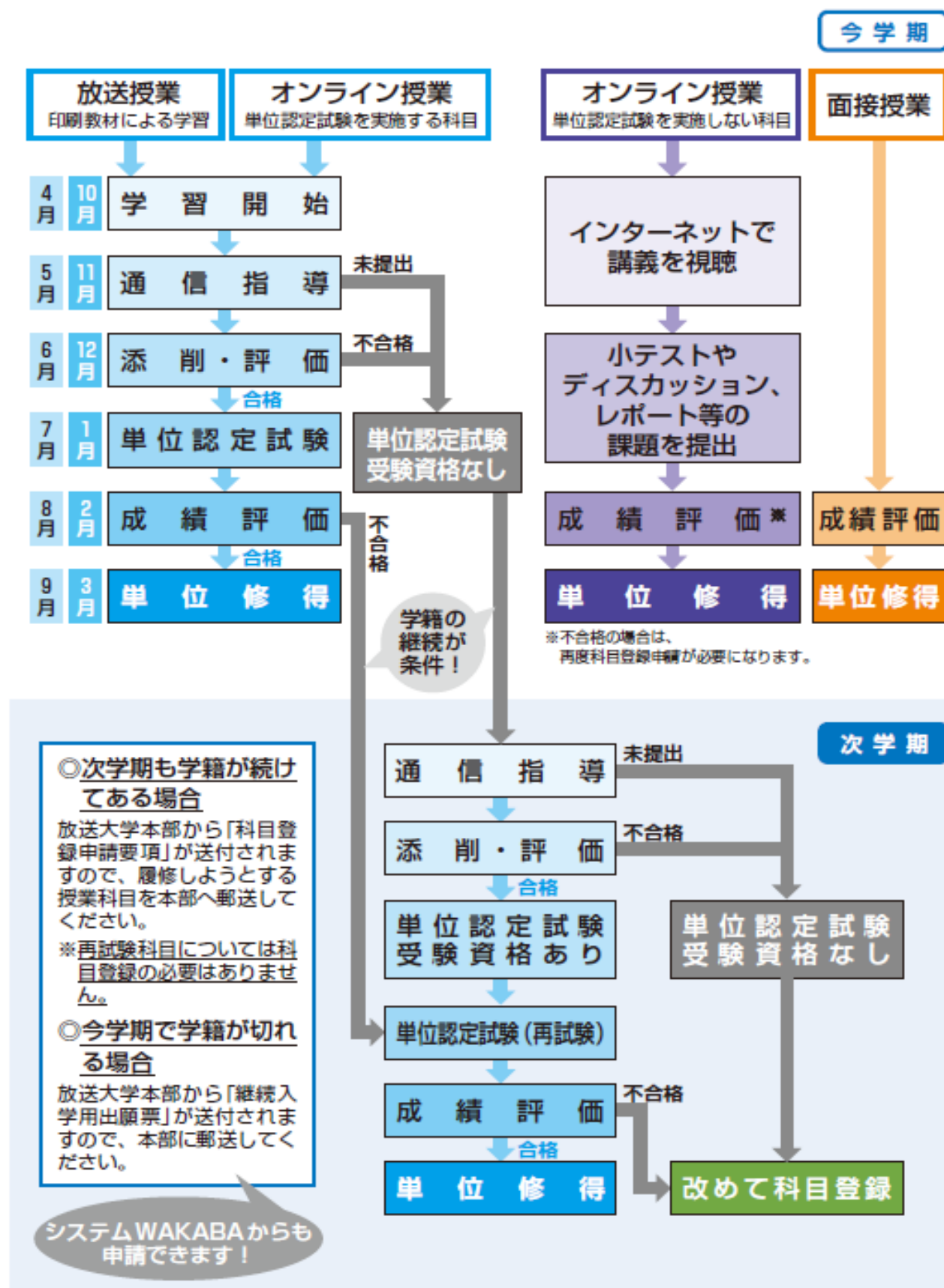
科目区分		科目名	講師名	定員	開講日
*	基盤	新・初歩からのパソコン	山下 和也	12名	6/4(土)、6/5(日)
*	総合	福島原発事故と新電源論	梶座 圭太郎	20名	4/23(土)、4/24(日)
外国語	基盤	ネイティブの心が分かる英文法	向井 理恵	20名	7/9(土)、7/10(日)
	基盤	中国語初級	宮本 徹	20名	4/30(土)、5/1(日)
自然と環境	専門	電池と電気分解	脇坂 暢	16名	6/25(土)、6/26(日)
人間と文化	専門	ロシアの経済と社会	堀江 典生	20名	7/2(土)、7/3(日)
	専門	中世の西欧の日常	徳橋 曜	12名	6/4(土)、6/5(日)
心理と教育	専門	インクルーシブ社会の障がい学	水内 豊和	20名	5/14(土)、5/15(日)
	専門	司法・犯罪心理学入門	直原 康光	12名	5/21(土)、5/22(日)
	専門	心理学実験1	松尾 藍	16名	5/28(土)、5/29(日)
	専門	心理学実験2	井戸 啓介	20名	6/11(土)、6/12(日)
	専門	心理学実験3	坪見 博之	20名	6/18(土)、6/19(日)
生活と福祉	専門	人生の転機を支援するケアウィル	立瀬 剛志	15名	※4/16(土)、5/7(土)
	専門	「富山のくすり」と和漢薬	紺野 勝弘 加藤 敦	12名	5/14(土)、5/15(日)
情報	専門	防災と向き合う情報システム	井ノ口 宗成	15名	5/21(土)、5/22(日)

富山学習センター面接授業時間割

第1日目			第2日目		
1時限	9:30~11:00		1時限	9:30~11:00	
2時限	11:10~12:40		2時限	11:10~12:40	
3時限	13:30~15:00		3時限	13:30~15:00	
4時限		15:10~16:40	4時限	講義	15:10~15:55
				試験等	15:55~16:40

成績評価は授業中の学習状況と2日目4時限終了後、筆記試験やレポートなど担当講師の指定する方法により実施されます。受講する方は試験・レポート等の時間を含めて、原則としてすべての時限に出席してください。※時間割は各学習センターや、授業の内容によって異なります。必ずシラバスを確認して受講してください。※立瀬先生の授業については4月と5月に1日ずつの変則日程での開講になります。ご注意ください。

学習システム <単位修得までの流れ>



【重要】第1学期 単位認定試験の実施方法が変わります!

放送大学では、新型コロナウイルスの感染拡大を契機に単位認定試験の実施方法の改善に取り組んでおり、2022年度第1学期の単位認定試験については、**Web受験方式（一部科目については郵送受験方式）で実施**します。

1. 2022年度第1学期 実施方法

◆ Web 受験方式

- ・ 自宅等から、インターネットを通じて Web 単位認定試験システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出を行います。
- ・ 1科目 50分の制限時間があります。（一時停止不可、1回のみ受験可能）
- ・ 科目ごとに「択一式」「記述式」「（択一式と記述式の）併用式」のいずれかの形式で出題されます。

択一式問題

選択肢をクリックすることで
解答します。

記述式問題

解答記入欄に文字入力することで
解答します。

◆ 郵送受験方式 ※「正多面体と素数(21)」,「日本美術史の近代とその外部(18)」,「量子化学(19)」のみ

- ・ 7月上旬ごろ大学本部から送られる問題用紙・解答用紙・提出用封筒を用いて、郵送で解答を提出します。
- ・ 試験時間の制限は行いません。 ・ 出題形式は「記述式」または「併用式」です。

その他実施についての詳細は、2022年5月中旬頃、郵便物及びウェブサイト等でお知らせ予定です。

2. 2022年度第1学期 試験日程

Web 受験方式（試験期間）：2022年7月15日（金）9：00～7月26日（火）17：00

郵送受験方式（提出期間）：2022年7月15日（金）～7月26日（火）《必着》

3. Web 単位認定試験体験版について（～試験期間前）

現在、Web 単位認定試験システムの体験版が利用可能です。実際の受験の際にスムーズに操作できるよう、2022年度第1学期単位認定試験期間前までに、必ず体験版の操作を行ってください。

1. システム WAKABA (<https://www.wakaba.ouj.ac.jp/portal/>) にログイン ID・パスワードを入力してログインします。
2. システム WAKABA の TOP 画面右側、「学内リンク」から、「Web 単位認定試験」をクリックします。

4. インターネット環境がない、またはパソコン操作が困難な方へ

「Web 受験方式」の科目について、ご自宅等にインターネット環境がない、またはパソコンの操作が困難等のご事情があり、Web 受験が困難な方は、申請を行うことで、単位認定試験を学習センターで受験することができます。

詳細については、放送大学ウェブサイト「2022年度第1学期単位認定試験についてのご案内」をご覧ください。

通信指導を Web で提出してみませんか!

◆通信指導とは

- ・ 放送授業と一部オンライン授業では、各学期の途中に1回、科目毎に指定された通信指導問題を提出し担当教員の添削を受ける、通信指導を行います。
- ・ 問題は、学期初めに印刷教材(テキスト)と一緒に発送されます。
5/6(金)までに届かない場合、科目登録をした科目と異なる科目の問題が届いた場合、または落丁等があった場合は大学本部(TEL:043-276-5111 学生サポートセンター)にご連絡ください。
- ・ 通信指導の添削結果により、単位認定試験の受験資格を得ることができます。
未提出または不合格の場合は、受験できません。
- ・ 出題範囲は、概ね授業の半分です(全15回であれば前半8回程度)。
- ・ 添削結果および自習型問題の解答や解説はそれぞれ別途、大学本部より送付されます。



◆ Web 通信指導

一部の科目を除き、インターネット上で通信指導問題の提出・解説の閲覧ができる「Web 通信指導」が利用可能です。

「Web 通信指導」で通信指導問題の提出(送信)を行った場合には、**郵送による提出は不要です**(提出されても無効となります)。科目一覧の各科目の欄内に「提出済(送信済)」と表示されます。

(提出されても無効となります)。

対象科目、受講方法などについて、詳細はシステム WAKABA「キャンパスライフ→学内連絡→通信指導の提出について」をご覧ください。

2022 年度 第1 学期

通信指導提出期間

- ・ 郵送による提出の場合

5月16日(月)～**5月31日(火)** 大学本部必着

- ・ Web 通信指導による提出の場合

5月9日(月)10:00～**5月31日(金)** 17:00

卒業研究ガイダンス開催のお知らせ

日 時: 6月12日(日) 午前10時～午前11時30分

場 所: 富山学習センター講義室2

対 象: ①来年度に卒業研究を履修したい全科履修生

②学位授与機構へ学修成果(レポート)を提出するため、卒業研究の履修を検討している学生

③再来年度以降に卒業研究の履修を検討している学生

内 容: 放送授業や面接授業との違い、申請から履修までの流れ、卒業研究報告書の提出についてなど

申込方法: 富山学習センターまで電話またはメールにてお申し込みください。

※新型コロナウイルス感染症対応のため、延期または中止する場合があります。最新の情報にご留意ください。

卒業研究とは

- ・ 教養学部の各コース(専攻)に所属している全科履修生が、教員から直接指導を受け履修する選択科目です。必修科目ではありません。選科履修生や科目履修生は履修できません。
- ・ 卒業研究は6単位修得できる科目です。そのうち、3単位を放送授業、3単位を面接授業の単位として認定します。
- ・ 履修期間は4月から1年間です。したがって、1学期で卒業要件を満たしても1学期末で卒業はできません。

大学院修士課程 入学希望者 ガイダンス開催のお知らせ

日 時：6月25日（土）午前10時～午前11時30分

場 所：富山学習センター講義室2

対 象：①大学院修士課程修了を目指す方

②修士全科生の選考について関心のある方

※これまで本学に在籍したことがない方も参加できます。

内 容：大学院修士課程の概要、入学者選考方法についてなど

申込方法：富山学習センターまで電話またはメールにてお申し込みください。



※新型コロナウイルス感染症対応のため、延期または中止する場合があります。最新の情報にご留意ください。

第30回「たんぽぽ美術展」について

作品展示の期間を、学習センターの集い、学位記授与式・入学者の集いなど来所者の多い9月の1ヶ月間として開催します。多くの皆さんからの出品をお待ちしています。

■開催期間

9月1日（木）～9月30日（金）

■開催場所

富山学習センター内のロビー等

■受付期間

8月2日（火）～8月21日（日）

■出品資格

- ・個人（富山学習センター所属の学生）
- ・団体（富山学習センター所属サークル、富山学窓会）
- ※卒業生の場合は、団体に属している方が対象です。

■出品作品

絵画、書、写真、陶芸、工芸、手芸、彫刻、篆刻、短歌など
（植物などの維持管理が必要な物は除きます。）

■出品方法

※展示用の額や台等は出品者が準備してください。

受付窓口にある『たんぽぽ美術展出品申込書』に必要事項を記入し、作品の搬入時に提出してください。

■注意事項

※また、出品に際して以下の注意事項への承諾をお願いします。

- ・作品の展示方法は富山学習センターに一任するとともに、紛失、破損、変質があった場合でも富山学習センターでは一切責任を負いません。
- ・展示スペースに限りがあるため、原則お一人様1点の出品（団体は出展者の人数分）とし、作品を交互に展示する場合があります。
- ・富山学習センター機関誌「たんぽぽ」に、作品の写真、作者名（氏名やイニシャル）、作品名が記載される場合があります。
- ・作品は開催期間が終わり次第、出品者が搬出してください。



ゼミ・サークル活動について

富山学習センターには、客員教授の指導のもと、学生が発表や討論を行う『ゼミ』のほか、趣味や関心
が同じ学生・卒業生が自主的に集まって、互いに啓発し親睦を深める『サークル』があります。

ゼミでは、特定の分野に興味がある学生が集まって、放送授業とは異なり、発表や討論を中心に進めて
いきます。単位は修得できませんが、無料で受講できます。ゼミには富山学習センター所属の学生であれ
ば、どなたでも参加できます。

◆申込方法については事務室までお問い合わせください。

ゼミ	「心理ゼミ」 開講予定のゼミ「社会心理学」：松尾 藍先生
サークル	「基礎英語勉強会 -The 寺子屋-」 「哲学カフェ・とやま」

**【重要】新型コロナウイルス感染症対応のため、ゼミ・サークル活動が自粛・中止になる場
合があります。**

富山シティエフエムの番組に出演！

富山商工会議所のラジオ番組「ふれあい情報交
差点」に、富山学習センターの学生・山崎恭子さ
んと職員＆学生・齋藤久志さんが出演されまし
た。お二人の絶妙なコンビネーションで、放送大
学の特徴や魅力を発信していただきました。2月
に富山シティエフエムで4回放送され、同番組
は富山商工会議所のウェブサイト、番組アーカ
イブ（下記）として保存されていますので、いつ
でも聴くことができます。ご出演くださった山崎
さん、齋藤さん、本当にありがとうございました。

また、番組収録では、富山商工会議所の金子紀
彦 係長、富山シティエフエムの小原源 放送部長
に、大変お力添えを頂きました。厚く御礼申し上
げます。



番組の収録風景

番組アーカイブ

「ふれあい情報交差点」

放送：月、金曜 8時10分、17時10分～
富山商工会議所の会員企業を紹介しています。

[2022年3月7日～おたからや](#)
[2022年2月28日～ステーキすず屋](#)
[2022年2月21日～まじこ動物病院往診所](#)
[2022年2月14日～放送大学](#)



左から金子さん、齋藤さん、山崎さん、小原さん

事務室からのお知らせ

◆ 学生証の発行・更新について

・学生証は入学時に**所属学習センターにて発行**し、受付でお渡しします。受取りの際には、**入学許可書**（又は運転免許証等の身分証明書）と**古い学生証**が必要です。**全科履修生**は2年毎に学生証の更新があります。在学中に学生証の有効期限が切れた場合は、新しい学生証が交付されます。

新しい学生証の受け渡しは、**1学期は4月上旬から、2学期は10月上旬から**行います。学生証は**学費を納め、写真を登録しなければ、発行されません**。出願時に写真が登録されなかった場合は、新たに写真票（『学生生活の葉』巻末）を本部に提出するか、もしくはシステムWAKABAで写真を登録してください。



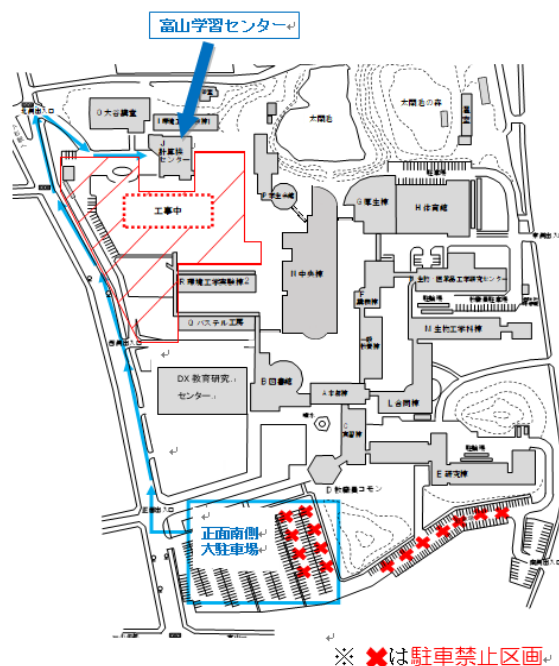
写真の登録から学生証の発行までには時間がかかります。受け取りに来所される際は、事前に電話等で所属学習センターに確認ください。学生証は**図書室・視聴学習室の利用、単位認定試験の際に必要**ですので、必ず発行手続きを行ってください。

◆ 駐車整理券について

放送大生が富山県立大学の駐車場を**定期的**（目安は1回以上/1ヶ月）の利用が見込まれる場合は、「駐車整理券」の交付申請を当センター窓口で行ってください。申請から交付まで10日程度かかります。なお、駐車整理券は**年度限り有効**ですので毎年度申請が必要です。駐車場は、「**正面南側大駐車場（学生用・外来用）**」をご利用ください。

◆ ゼミ・サークル活動について

富山学習センターには、客員教員の指導のもと、学生が発表や討論を行う演習（ゼミ）のほか、趣味や関心の同じ学生・卒業生が自主的に集まって互いに啓発し、親睦を深めるサークルがあります。◆：「**心理ゼミ**」◆サークル：「**基礎英語勉強会-The 寺子屋-**」「**哲学カフェ・とやま**」です。申込方法は事務室までお問い合わせください。



◆ 臨時閉所日の案内

令和4年度の富山学習センター臨時閉所日を下記のとおり予定していますのでご注意ください。

【1学期】8/12、8/13、8/14、8/16

【2学期】12/27、12/28、1/4、1/14、1/15、2/25

※大雪や台風、地震等の自然災害により臨時閉所する場合には、富山学習センターウェブサイトにてお知らせします。（閉所の場合は留守番電話に切り替わっています。）

4月～7月のスケジュール

青字…面接授業

赤字…重要な期日

【重要】新型コロナウイルス感染症対応のためスケジュールが変更される場合があります。随時、ウェブサイト(大学本部、富山学習センター)などで確認をお願い致します。

◆ 4月

- 1 第1学期 放送授業開始
- 5 オンライン授業開始
- 16 面接授業空席発表
- 16 面接授業
- 21 面接授業追加登録受付開始
- 23・24 面接授業
- 30 面接授業

◆ 5月

- 1 面接授業
- 1 司書教諭集中講習受付開始(～5/31)
- 1 同時双方向 web 授業開始
- 7 面接授業
- 9 通信指導 受付開始(Web)
- 14・15 面接授業
- 16 通信指導 受付開始(郵送)
- 21・22 面接授業
- 28・29 面接授業
- 31 通信指導 提出締切
(郵送は本部必着、Web は 17 時まで)

◆ 6月

- 4・5 面接授業
- 10 第2学期(第1回)出願受付開始(～8/31)
- 11・12 面接授業
- 12 卒業研究ガイダンス(2023年度履修者向け)
- 18・19 面接授業
- 25・26 面接授業
- 25 大学院修士課程ガイダンス(2023年度入学者向け)

◆ 7月

- 2・3 面接授業
- 9・10 面接授業
- 15～26 単位認定試験

4 月						
月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

5 月						
月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

6 月						
月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

7 月						
月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

富山学習センター ☎ 0766-56-9230

<開所時間>

- ・通常期間(火～日曜) 9:00～17:30
(図書室・視聴学習室利用時間 9:00～17:15)

※ 新型コロナウイルス感染症対応のため利用時間を変更する場合があります。

閉所日【月曜、祝日、臨時閉所日】